

CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)蘇我計画 新築工事(駐車場棟)	階数	地上2F
建設地	千葉県千葉市中央区南町一丁目4番	構造	S造
用途地域	第二種住居地域、法22条区域	平均居住人員	0 人
地域区分	6地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2025年2月 予定	評価の実施日	2023年2月27日
敷地面積	1,615 m ²	作成者	山田 智大
建築面積	1,544 m ²	確認日	2023年3月3日
延床面積	3,043 m ²	確認者	山田 智大

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 1.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.0

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 1.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.5

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 建築基準法に定められた耐震性を有する	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー 運用管理の組織、体制、管理方針が計画されている	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている	LR3 敷地外環境 適切な量の駐車スペースの確保をしている

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される